

団体代表 各位

2021年3月吉日
一般社団法人日本水中スポーツ連盟
大会実行委員長 吉澤 俊治

第33回フィンスイミング日本選手権大会について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けて、本連盟においても2020年度はほとんどの大会の実施見送り・直前での開催中止となりました。その後、他の競技団体の動向や、今年1月にみなさまに回答いただいたアンケートの結果なども踏まえ、慎重に検討を重ねて、十分な感染防止措置を施した上で大会を開催すべく準備を進めております。

本連盟としては、フィンスイマーの皆さまが健康で安心してフィンスイミングに取り組める環境を提供することに全力で取り組むとともに、大会開催に際しても、出場される選手、ご協力いただく競技役員の方々の安全を第一に運営してまいります。

そのためには、選手・競技役員の方々の皆さまおひとりおひとりの協力が不可欠です。

「新しい生活様式」も踏まえ、これまでとは異なる競技会運営となる点が多数あります。

またこれらは、大会を重ねるたびに都度見直してまいります。

今後も持続的に大会を開催していくためにも、本大会で感染者を出すことはできません。

選手・競技役員の方々にお願いいたします。

■団体責任者の方々へ

- ・申込にあたり、参加者全員が【参加条件】および大会要項の内容を了承していることを必ず確認願います。
- ・大会当日は、各日程の競技に出場する選手・競技役員および責任者（監督者）1名のみ、入場を許可します。当該日の競技に参加しない選手は入場できません。
また、保護者の方等の応援・観覧はできませんのでご留意ください。

■参加者の皆さまへ

- ・【参加条件】および大会要項の内容を必ず確認し、感染拡大防止対策に積極的にご協力いただくようお願いいたします。
また、大会参加に際して、皆さんに注意していただきたい事項をまとめた資料を後日展開予定ですので、大会までに必ずご確認ください。
- ・皆さん自身の健康管理・感染拡大防止の観点から、厚生労働省が提供する新型コロナウイルス接触確認アプリケーション（通称：COCOA）のインストールを推奨します

【本大会への参加条件】

以下の事項を確認・承諾の上で申し込みをお願いします。

1. 以下に該当する方は大会会場への入場および競技出場ができません。
 - (1) 大会前14日間(4/18(日)以降)および大会当日において、以下に該当する方
(「健康チェックシート兼誓約書」の確認事項に1つでも○が付かない日がある方)
 - ①平熱を超える発熱(おおむね37.5℃以上)
 - ②咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状
 - ③だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)
 - ④嗅覚や味覚の異常
 - ⑤体が重く感じる、疲れやすい等
 - ⑥新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触
 - ⑦同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
 - ⑧過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は該当在住者との濃厚接触
 - (2) 大会当日に「健康チェックシート兼誓約書」を提出されない方、記載漏れがある方
 - (3) 入場時の検温において37.5℃以上ある方
 - (4) 選手・団体責任者(監督者)・競技役員以外の方
 - (5) マスクを着用していない方(競技中やウォーミングアップ時は除く)
 - (6) 大会主催者・会場の指示に従えない方

2. 以下の注意事項を守ってください。
 - (1) 手指消毒薬を持参し、適時消毒を行ってください。
 - (2) 更衣室内や招集所を含め、会場内では常時マスクを着用してください。
(競技中やウォーミングアップ時は除く)
 - (3) 声を出しての指示や応援は行わないようにしてください。
 - (4) 感染拡大防止のため、入場時刻や、ウォーミングアップ時間・方法、会場内の動線など、これまでの運営とは異なり様々な規制があります。詳細は2次要項でも案内します。
大会当日も、大会主催者・競技役員・会場の指示に必ず従ってください。
 - (5) エントリー状況などを踏まえ、実施要領が変更になる場合があります。

3. 大会の中止について
 - (1) 4月26日時点で一都三県(東京都・千葉県・神奈川県・埼玉県)に緊急事態宣言が発令中の場合、もしくは4月27日以降に緊急事態宣言が再発令された場合、大会開催は延期します。
 - (2) 各都道府県において、独自の緊急事態宣言等が出ている場合、該当地域からの参加を見合わせていただく可能性があります。
 - (3) 国や都道府県において、県境をまたぐ往来の自粛要請が出た場合、大会の中止や該当地域からの参加を見合わせていただく可能性があります。
 - (4) 大会開催中に感染が認められた場合は、その時点で大会を中止します。

※(1)の場合 : 延期後の日程において、申込内容等はそのまま実施する予定です。
詳細(日程、エントリーキャンセル方法等)は決まり次第別途ご連絡いたします。(この時点での申込金の返金はありません。)
 - ※(2)(3)の場合 : 申込金は、その時点までの諸経費を差し引いた上で返金する予定ですが、詳細は別途ご案内いたします。
 - ※(4)の場合 : 申込金は返金いたしません。



第33回フィンスイミング日本選手権大会要項

兼 世界選手権（ロシア・トムスク大会） 代表選手選考会
兼 学生世界選手権（ロシア・トムスク大会） 代表選手選考会

- 【趣 旨】 フィンスイミングにおける選手育成および競技力向上を目的に本大会を実施する
- 【主 催】 一般社団法人日本水中スポーツ連盟
- 【公 認】 世界水中連盟（CMAS）・アジア水中連盟（AUF）
- 【後 援】 スポーツ庁、横浜市市民局、公益財団法人日本スポーツ協会、
公益財団法人日本レクリエーション協会、
一般社団法人日本スイミングクラブ協会、
特定非営利活動法人日本ワールドゲームズ協会
- 【助 成】 独立行政法人日本スポーツ振興センター スポーツ振興基金助成事業
- 【期 日】 2021年5月2日（日）・3日（月・祝）・4日（火・休）
- 【会 場】 神奈川県・横浜国際プール 50m×8レーン
（神奈川県横浜市都筑区北山田7-3-1）
- 【競技種目】 男女とも同じ
（●：予選・決勝、○：タイムレース決勝）

<個人種目>

	50m	100m	200m	400m	800m	1500m
アプニア	●					
イマージョン		○		○		
サーフィス	●	●	○	○	○	○
CMAS ビーフイン	●	●	○	○		
J ビーフイン	●	○	○			○

<リレー種目>

	4×50m	4×100m	4×200m
サーフィス	○ (混合のみ)	○	○
CMAS ビーフイン		○ (混合のみ)	

【競技方法】

- (1) 世界水中連盟競技規則および大会実施規則を適用した日本水中スポーツ連盟大会運営規則（国内における申し合わせ事項を含む）により実施する。
（なお、日本選手権大会開催要項配布後は、その後の世界水中連盟の競技規則の変更による日本水中スポーツ連盟大会運営規則の変更は行わない。）
- (2) いずれの競技も男女別に、女子・男子の順に行う。
但し、参加人数によって、男女同一レースとする場合がある。
- (3) いずれの競技も、参加標準記録を超過し、競技進行上支障をきたすと審判長が判断した場合は、競技中でもその泳者の競技を中止する場合がある。また、参加標準記録を超えて完泳した場合、記録は公認されるが、表彰・得点の対象外とする。
- (4) 決勝競技（タイムレース決勝は除く）におけるスタート手順は、2021 年度大会申し合わせ事項を適用せず世界水中連盟の競技規則により実施する。
- (5) イマージョン競技にエントリーする選手は、タンクのサイズ・手配状況等もエントリー提出時に合わせて申告すること。製造後 30 年を経過したタンクの充填圧は 120 気圧までとする。（高圧ガス保安協会指導）
また、レギュレーターは自身で用意すること。選手間での貸借は認めない。
- (6) リレー競技の出場メンバーは、個人種目出場者のみ認められる。
（ただし同一種目でなくても可）
- (7) 4×50m サーフィス混合リレー、4×100mCMAS ビーフイン混合リレーは、男女 2 名ずつの 4 名とする。
- (8) 4×200m サーフィスリレーは、エントリー受付締切時に 4 チームに満たない場合は実施を見送る。その場合、事前に振り込まれたエントリー料は別途返却する。

【競技順序】

【1 日目】 5 月 2 日（日）		
1-1	100m サーフィス	予選
1-2	100m CMAS ビーフイン	予選
開会式 (休憩)		
1-3	200m J ビーフイン	タイムレース決勝
1-4	800m サーフィス	タイムレース決勝
1-5	1500m J ビーフイン	タイムレース決勝
1-6	100m サーフィス	決勝
1-7	100m CMAS ビーフイン	決勝
1-8	4×50m サーフィス混合リレー	タイムレース決勝

【2 日目】 5 月 3 日（月・祝）		
2-1	50m サーフィス	予選
2-2	50m CMAS ビーフイン	予選
2-3	100m J ビーフイン	タイムレース決勝
2-4	400m サーフィス	タイムレース決勝
2-5	100m イマージョン	タイムレース決勝
2-6	400m CMAS ビーフイン	タイムレース決勝
(休憩)		
2-7	50m サーフィス	決勝
2-8	50m CMAS ビーフイン	決勝
2-9	4×200m サーフィスリレー	タイムレース決勝

【3日目】 5月4日 (火・休)		
3-1	50m J ビーフイン	予選
3-2	50m アプニア	予選
3-3	1500m サーフィス	タイムレース決勝
3-4	200m CMAS ビーフイン	タイムレース決勝
3-5	400m イマージョン	タイムレース決勝
3-6	200m サーフィス	タイムレース決勝
(休憩)		
3-7	50m J ビーフイン	決勝
3-8	50m アプニア	決勝
3-9	4×100m CMAS ビーフイン混合リレー	タイムレース決勝
3-10	4×100m サーフィスリレー	タイムレース決勝
閉会式		

【参加資格】

- (1) 2021 年度日本水中スポーツ連盟競技者登録者（申込までに登録を済ませておくこと）で、以下のいずれかに該当する者
 - ① 日本選手権参加標準記録を突破している者
 - ② 2019 年度選手権保持者
 - ③ 都道府県支部あるいは加盟団体から推薦された者
 - ④ イマージョン種目については、当該資格を有するもの
- (2) 前項(1)にかかわらず、大会実行委員会が特に出場を認めた者
- (3) 上記(1)(2)のいずれにおいても、大会中の写真・ビデオ撮影等により発生する肖像権および映像権を日本水中スポーツ連盟に委譲し、マスコミ等の取材に対しその対価等を要求しないことを約束できる者
- (4) 健康チェック表兼誓約書の提出を必須とし、健康状態に問題がない者
- (5) 参加標準記録

	距離	男子	女子
アプニア	50m	21.90	23.30
イマージョン	100m	54.20	58.10
	400m	3:42.50	3:57.20
サーフィス	50m	25.90	27.60
	100m	54.20	58.10
	200m	1:51.90	1:58.90
	400m	3:42.50	3:57.20
	800m	8:02.30	8:52.10
	1500m	17:13.50	17:39.20
CMAS ビーフイン	50m	26.10	30.70
	100m	54.80	58.70
	200m	2:04.40	2:13.40
	400m	4:26.10	4:52.90
J ビーフイン	50m	29.90	32.20
	100m	1:04.10	1:11.40
	200m	2:18.30	2:32.70
	1500m	20:00.00	20:00.00

- (6) 参加標準記録を相応に超過して泳いだ選手については、審判長の判断によって、以降の競技への参加資格を取り消す場合がある。
- (7) 本大会は ID カード（登録証）を使用する。ID カードを提示の上、招集を受けること。
（ID カードの提示が無い場合、競技に出場できないので注意すること）

【年齢区分】

記録の公認は、2021年12月31日時点の年齢に基づく以下の区分にて行う。

- ジュニア（J）：13歳以下
- ユース（Y）：14歳～17歳
- シニア（S）：18歳～

【表彰規定】

- (1) 各種目の優勝者には、選手権表彰とメダルを贈る。
 - (2) 各種目の2位及び3位の者には、賞状とメダルを贈る。
 - (3) 50m アプニア種目の選手権獲得者には、男子は野村武男杯を、女子は小林良雄杯を授与する。
 - (4) 男女各1名を最優秀選手として表彰し、各々に羽田雄一郎杯を授与する。
 - (5) 総合、男女別総合、J ビーフインの部の4部門のそれぞれ上位3団体に賞状を贈る。
 - (6) 総合、男女別総合の得点は、アプニア、イマージョン、サーフィス、CMAS ビーフイン種目の合計とする。
- ※開・閉会式および種目別表彰式は、状況により実施を見送る場合がある。
（詳細は2次要項にて案内する。）

【得点および総合順位決定方法】

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
得点	9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

- (1) 総合順位は、男女それぞれの合計点により、出場団体毎に決定する。
- (2) 総合得点が同点の場合は、リレー種目の得点による。
決定しない場合は、入賞者数による（リレー種目の入賞者数は4として計算）。
さらに決定しない場合は、1位入賞者数（以下8位までの入賞者数）で決定する。

【アンチ・ドーピング】

- (1) 本大会は、ドーピングコントロールを公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（JADA）委嘱事業として実施する。該当者は検査員の指示に従い対応すること。
- (2) 18歳未満の選手は、別添の「18歳未満競技者親権者同意書」を提出すること。
※JADAのウェブサイトからもダウンロード可能
<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>
- (3) なお、団体代表を対象としたアンチ・ドーピング説明会をオンラインにて開催する。
（詳細は別途案内する。）

【選考】

- (1) 本大会の成績によって、以下の大会の代表選手を選考する。
 - －世界選手権（ロシア・トムスク大会）
 - －大学世界選手権大会（ロシア・トムスク大会）
 - －ジュニア世界選手権大会（イタリア・リニャーノ大会）
- (2) 代表選手選考は個人種目によって行う。
リレー競技への選考を希望する者は、必ず同一種目の個人種目に出場すること。
（例：4×100m サーフィスリレーは、100m サーフィスの結果を対象に選考する）
- (3) 派遣選手選考を希望しない者は、申込書の該当欄にその旨を記入すること。

【申 込】

- (1) 参加費 団体参加費 5,000 円
個人種目 1 種目 2,000 円
リレー種目 1 種目 3,000 円
イマージョン種目 1 種目 5,000 円(タンクレンタルは別途必要)
- (2) 振込先 西京信用金庫 本店営業部
普通預金 3 1 4 2 8 1 3
口座名義：一般社団法人日本水中スポーツ連盟
シヤ)ニツポンスイチュウスポーツレンメイ
※ 競技者登録の振込先とは異なるので注意すること
※ 申込書類提出までに振込を済ませておくこと
- (3) 提出物 ①大会申込書 (ファイル名の●●●を団体名にして提出)
②競技役員届出書 (ファイル名の●●●を氏名にして提出)
③18 歳未満競技者親権者同意書
- (4) 申込締切 **2021年4月8日(木) 必着**
(※ システム業者に委託するため、遅延団体は参加不可)
- (5) 提出方法 電子メールでのみ受け付ける。(郵送・FAX 等不可)
宛 先： info@jusf.gr.jp
件 名： 日本選手権申込_●●● (●●●を団体名にして送信)
添 付： 上記提出物①②の **Excel** ファイル (PDF 不可)
【該当者のみ】提出物③の PDF ファイル (JPEG も可)

※提出物③のみ郵送でも受け付ける

送付先： 〒160-0022 東京都新宿区新宿 4-3-17
FORECAST 新宿 SOUTH 6F
一般社団法人日本水中スポーツ連盟
(第 33 回日本選手権大会資料)

【問合せ先】 一般社団法人日本水中スポーツ連盟 事務局

<TEL> 03-6862-6195

<E-mail> info@jusf.gr.jp

(メール件名に必ず団体名を入れてご連絡ください)

お 願 い

スムーズな競技会運営の実施に際し、参加選手が 5 名以上の団体においては、1 名以上の競技役員の派遣について、ご協力をお願いいたします。

※ 1 日を通して専任で競技役員をできる方をお願いします。

選手が兼任される場合は、競技に出場しない日に役員を対応できる方をお願いします。

(例：第 1・3 日は競技参加、第 2 日は競技役員)

大会参加申込書とともに、競技役員届出書のご提出をよろしくをお願いいたします。

大会実行委員長

お 知 ら せ

『国際大会派遣代表候補選手』は大会結果を踏まえて選考を行い、後日発表いたします。
代表候補に選考された選手には、後日連絡事項等の説明会を行います。

日本代表派遣選考委員長